

教科用図書採択参考資料綴り

教科名 算数

# 調査研究報告書

(小委員会名：算数)

1. 調査研究の経過及び内容	<ul style="list-style-type: none"><li><input type="checkbox"/> 6月14日(金) 第1回釧路市・釧路町合同教科用図書調査委員会及び第1回算数小委員会 ・小委員会員の確認・調査研究日程の確認並びに内容・役割分担の確定</li><li><input type="checkbox"/> 6月15日(土)～7月1日(月) 各自、各教科書についての調査・研究</li><li><input type="checkbox"/> 7月2日(火) 第2回算数小委員会 ・調査内容の交流 ・各教科書の内容・構成・使用上の配慮事項等に関わる意見交換</li><li><input type="checkbox"/> 7月3日(水)～7月11日(木) ・意見交流を基に個別に再検討・精査</li><li><input type="checkbox"/> 7月12日(金) 第3回算数小委員会 ・意見集約と報告書作成・確認</li><li><input type="checkbox"/> 7月29日(月) 第2回釧路市・釧路町合同教科用図書調査委員会にて報告</li></ul>
2. 調査研究の具体的資料	<ol style="list-style-type: none"><li>1 教科書編修趣意書</li><li>2 採択参考資料</li><li>3 学習指導要領解説</li></ol>
3. 少数意見等	

# 教科用図書採択 参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	2・東書	第1学年・算数	算数101、算数102	あたらしいさんすう1①さんすうのとびら、あたらしいさんすう1②さんすうだいすき！
		第2学年・算数	算数201、算数202	新しい算数2上考えるっておもしろい！、新しい算数2下考えるっておもしろい！
		第3学年・算数	算数301、算数302	新しい算数3上考えるっておもしろい！、新しい算数3下考えるっておもしろい！
		第4学年・算数	算数401、算数402	新しい算数4上考えると見方が広がる！、新しい算数4下考えると見方が広がる！
		第5学年・算数	算数501、算数502	新しい算数5上考えると見方が広がる！、新しい算数5下考えると見方が広がる！
		第6学年・算数	算数601	新しい算数6 数学ヘジャンプ！
取 扱 内 容	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">学習指導要領の総則 及び各教科 各学年 の目標、内容等</p> </div> <p>○「数と計算」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水槽に入れる魚の数や乗り物に乗っている人数を求めたり、クッキーを同じ数ずつ分けたりする活動を通して、整数の加減乗除の意味や計算の仕方を考察する力を育成する。(1～3年)</li> <li>・ポットに入った水の量やリボンの代金を求めたり、ペンキで塗る板の面積を求めたりする活動を通して、小数・分数の加減乗除の意味や計算の仕方を考察する力を育成する。(4～6年)</li> </ul> <p>○「図形」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・似ている形を集めたり、色板でいろいろな形を作ったりする活動を通して、図形についての感覚を豊かにするとともに、形の特徴を捉え、形の構成を考える力を育成する。(1年)</li> <li>・紙を折って長方形の特徴を調べたり、コンパスを使って二等辺三角形をかいたりする活動を通して、基本的な図形の概念を理解するとともに、平面図形の特徴を捉え、考察する力を育成する。(2・3年)</li> <li>・合同な三角形のかき方を考えたり、複数の図形を仲間分けしたりする活動を通して、図形の意味と性質を理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、考察する力を育成する。(4～6年)</li> </ul> <p>○「測定」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2本の鉛筆の長さを比べたり、ペットボトルの水の量を比べたりする活動を通して、数量の関係についての理解の基礎となる経験を重ねるとともに、量の大ききの比べ方を考える力を育成する。(1年)</li> <li>・はがきの横と縦の長さを測ったり、電池とコンパスの重さを比べたりする活動を通して、量の概念を理解するとともに、量の単位を用いて的確に表現する力を育成する。(2・3年)</li> </ul> <p>○「変化の関係」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2つの時刻の関係を表や式に表したり、うさぎ小屋の混み具合や水の深さと時間の変わり方を考えたりする活動を通して、表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力を育成する。(4～6年)</li> </ul> <p>○「データの活用」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海の生き物を種類ごとに縦に並べたり、個数の分だけ色を塗ったりする活動を通して、量の大きさを簡単な絵や図などに表す技能を身に付けるとともに、データの個数に着目して捉える力を育成する。(1年)</li> <li>・休み時間の過ごし方やけがをした時間を表やグラフで表したり、表やグラフから分かることを考えたりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴に着目して考察する力を育成する。(2・3年)</li> <li>・気温の変化や好きな給食の割合をグラフに表したり、縄跳びの回数のデータから分かることを考えたりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴や傾向に着目して多面的・批判的に考察する力を育成する。(4～6年)</li> </ul> <p>○「主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・加法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、和が10より大きい数になる加法の計算方法について考え、操作や図を使った考え方などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動。(1年)</li> <li>・乗法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、箱の中のお菓子の数の求め方やかけられる数が10より大きい乗法の計算の仕方について考え、考えの共通点などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動。(2・3年)</li> <li>・数量の関係を表す式や平面図形の性質、円の面積の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、●の数や4つの角の大きさの和、円の一部の面積の求め方について考え、考えの共通点などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動。(4～6年)</li> </ul>			

<p>構内 成 容 ・ の 分 排 量 列 等・</p>	<p>○内容の構成・排列 以下のように系統的・発展的に学習できる様に工夫がなされている。 1年～個数や順番を数える学習の後に、1位数の加法や減法の学習を取り扱う。 2年～2位数の加法や減法の学習の後に、乗法が用いられる場合とその意味の学習を取り扱う。 3年～3位数に1位数をかける乗法の学習の後に、除数が1位数で商が2位数の除法の学習を取り扱う。 4年～2位数の除法の学習の後に、小数の乗法や除法の学習を取り扱う。 5年～小数の乗法や除法の学習の後に、異分母の分数の加法や減法の学習を取り扱う。 6年～分数の乗法の学習の後に、分数の除法の意味の学習を取り扱う。</p> <p>○内容の分量 1年～数と計算 131 ページ、図形 13 ページ、測定 17 ページ、データの活用 5 ページ、総ページ 173 ページ、前回より 6 % 増。 2年～数と計算 139 ページ、図形 19 ページ、測定 36 ページ、データの活用 4 ページ、総ページ 258 ページ、前回より 10 % 増。 3年～数と計算 153 ページ、図形 29 ページ、測定 30 ページ、データの活用 15 ページ、総ページ 298 ページ、前回より 10 % 増。 4年～数と計算 171 ページ、図形 78 ページ、変化と関係 13 ページ、データの活用 19 ページ、総ページ 322 ページ、前回より 11 % 増。 5年～数と計算 85 ページ、図形 85 ページ、変化と関係 43 ページ、データの活用 23 ページ、総ページ 310 ページ、前回より 8 % 増。 6年～数と計算 93 ページ、図形 56 ページ、変化と関係 44 ページ、データの活用 34 ページ、総ページ 281 ページ、前回より 8 % 増。</p>
<p>使 用 上 の 配 慮 等</p>	<p>○「単元プロローグ」で児童が課題を見いだす様子を例示したり（全学年）、「いかしてみよう」で学習したことを日常生活に活用する活動を取り上げたり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○「学びのとびら」で問題解決の過程を可視化したり（第2～6学年）、「算数で読みとこう」で主体的に関わることができる教材を取り上げたり（第4～6学年）するなど、主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○数学的活動の中で働かせた数学的な見方・考え方に虫眼鏡マークを付して顕在化するとともに、各時→単元→学年→6年間と学びが統合され、つながっていくような工夫がなされている。</p> <p>○第1学年の第一分冊をA4版とし、直接書き込めるノート機能を備えるとともに、数学的活動が確実にできるよう綴じ方を改良する工夫がなされている（第1学年）。また、ユニバーサルデザイン教科書体を使用（全学年）するなど、使用上の便宜が図られている。</p> <p>○各単元末「つないでいこう算数の目」脚注、および「算数数学旅行」では中学校の学習内容にふれ（第6学年）、算数の学習の延長線上に中学校の学習があることを認識し、自信と安心感をもてるように工夫されている。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 ※小学校用教科書目録（平成32年度使用 文部科学省）による</p> <p>○プログラミング教育に対応するために、各巻の表紙裏の目次に URL、もしくは二次元コードを掲載し、デジタルコンテンツを活用してコンピュータを使ったプログラミング体験ができるよう工夫されている。（第5・6学年）</p>

# 教科用図書採択 参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	4・大日本	第1学年・算数 第2学年・算数 第3学年・算数 第4学年・算数 第5学年・算数 第6学年・算数	算数103 算数203 算数303 算数403 算数503 算数603	たのしいさんすう1年 たのしい算数2年 たのしい算数3年 たのしい算数4年 たのしい算数5年 たのしい算数6年
取 扱 内 容	<p>○「数と計算」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水槽に入れる魚の数や乗り物に乗っている人数を求めたり、いちごを同じ数ずつ分けたり、クッキーを何人に分けられるかを求めたりする活動を通して、加減乗除の意味を理解するとともに、計算の仕方を考える力を育成する。(1～3年)</li> <li>・2つのバケツに入った水の量の合計を求めたり、リボンの代金やペンキで塗る板の面積を求める式を考えたりする活動を通して、小数・分数の加減乗除の意味や計算の意味を理解するとともに、計算の仕方を考察する力を育成する。(4～6年)</li> </ul> <p>○「図形」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・色板でいろいろな形を作ったり、紙を折ったり切ったりして長方形や正方形を作ったり、コンパスを使って二等辺三角形をかいたりする活動を通して、基本的な図形の内容を学習するとともに、平面図形の特徴を捉え、考察する力を育成する。(1～3年)</li> <li>・いくつかの四角形を仲間分けしたり、合同な図形を探したり、2つの図形が同じ形といえる理由を説明したりする活動を通して、図形の意味と性質を理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、考察する力を育成する。(4～6年)</li> </ul> <p>○「測定」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2本の鉛筆の長さを比べたり、しおりの長さの測り方を考えたり、はかりを使って大豆の重さを測ったりする活動を通して、数量の関係についての基礎となる経験を重ねるとともに、量の概念を理解し、量の単位を用いて的確に表現する力を育成する。(1～3年)</li> </ul> <p>○「変化の関係」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水の減り方をグラフに表したり、電車の乗車率の変化を考えたり、紙の重さから枚数を求める方法を考えたりする活動を通して、表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力を育成する。(4～6年)</li> </ul> <p>○「データの活用」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・野菜の絵を種類ごとに縦に並べたり、育てたい野菜のカードの数を表に表したり、グラフから分かることを考えたりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴に着目して考察する力を育成する。(1～3年)</li> <li>・気温の変化や海外の国へ行った日本人の人数をグラフに表したり、本の貸出冊数のデータを整理し代表値を考えたりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴や傾向に着目して多面的に捉え考察する力を育成する。(4～6年)</li> </ul> <p>○「主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・加法や乗法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、和が10より大きい数になる加法や2位数の加法、2位数をかける乗法の計算の仕方について考え、考えの共通点などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動(1～3年)</li> <li>・整数や分数の除法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、計算の仕方について考え、考えの共通点などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動(4・6年)</li> <li>・平面図形の性質の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、四角形の内角の和が360度となる理由について考え、考えの共通点などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動(5年)</li> </ul>			
学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等				

<p>構内 成 容 の 分 排 量 列 等・</p>	<p>○内容の構成・排列 以下のように系統的・発展的に学習できる様に工夫がなされている。 1年～個数や順番を数える学習の後に、1位数の加法や減法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫 2年～2位数の加法や減法の学習の後に、乗法が用いられる場合とその意味の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫 3年～1位数に2位数をかける乗法の学習の後に、除法が用いられる場合とその意味の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫 4年～2位数の除法の学習の後に、小数の乗法や除法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫 5年～小数の乗法や除法の学習の後に、異分母の分数の加法や減法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫 6年～分数の乗法の学習の後に、分数の除法の意味の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○内容の分量 1年～数と計算 124 ページ，図形 10 ページ，測定 17 ページ，データの活用 4 ページ，総ページ 177 ページ，前回より 17%増。 2年～数と計算 132 ページ，図形 17 ページ，測定 37 ページ，データの活用 7 ページ，総ページ 243 ページ，前回より 10%増。 3年～数と計算 141 ページ，図形 25 ページ，測定 28 ページ，データの活用 16 ページ，総ページ 263 ページ，前回より 15%増。 4年～数と計算 155 ページ，図形 69 ページ，変化と関係 14 ページ，データの活用 18 ページ，総ページ 287 ページ，前回より 13%増。 5年～数と計算 79 ページ，図形 81 ページ，変化と関係 38 ページ，データの活用 23 ページ，総ページ 289 ページ，前回より 17%増。 6年～数と計算 52 ページ，図形 49 ページ，変化と関係 34 ページ，データの活用 30 ページ，総ページ 269 ページ，前回より 13%増。</p>
<p>使 用 上 の 配 慮 等</p>	<p>○考え方に焦点をあてたまとめ「発見！考え方」や「ひらめきアイテム」で、学習の中で身に付けた数学的な見方や考え方を、別の問題の解決に生かすことができる（第2～6学年）ような工夫がなされている。</p> <p>○巻頭で幼稚園・保育園とのつながりを示唆するオープニングページを設定したり（第1学年），巻末で数学へとつながる問題や内容を紹介することで（第5・6学年），幼児教育・中学校との円滑な接続への工夫がなされている。</p> <p>○「ふくろう先生のなるほど算数教室」で興味・関心を高める教材を取り上げたり（第3～6学年），「算数たまてばこ」で生活と結び付ける活動を取り上げたり（全学年）するなど，児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○「算数まなびナビ」で学習の進め方を例示したり（全学年），単元の導入で児童自身が問題や疑問を見いだす様子を例示したり（全学年）するなど，主体的に学習等に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○他教科の学習と関連した題材にはリンクマークを付けたり（全学年），ユニバーサルデザイン教科書体を使用したり（全学年）するなど，使用上の便宜が図られている。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 ※小学校用教科書目録（平成32年度使用 文部科学省）による</p> <p>○QRコードを掲載し，学習の参考となるデジタルコンテンツを閲覧できるように工夫されている。（全学年）</p> <p>○プログラミングについては「プログラミングにちょうせん！」のページを設け，数学的活動を通してプログラミング的思考に触れたり（1～4年），「Scratch」を使いプログラムを作ったりできるように工夫されている。（5・6年）</p>

# 教科用図書採択 参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	11・学図	第1学年・算数	算数104、算数105	みんなとまなぶしょうがっこうさんすう1ねん上、みんなとまなぶしょうがっこうさんすう1ねん下
		第2学年・算数	算数204、算数205	みんなと学ぶ 小学校 算数2年上、みんなと学ぶ 小学校 算数2年下
		第3学年・算数	算数304、算数305	みんなと学ぶ 小学校 算数3年上、みんなと学ぶ 小学校 算数3年下
		第4学年・算数	算数404、算数405	みんなと学ぶ 小学校 算数4年上、みんなと学ぶ 小学校 算数4年下
		第5学年・算数	算数504、算数505	みんなと学ぶ 小学校 算数5年上、みんなと学ぶ 小学校 算数5年下
		第6学年・算数	算数604、算数605	みんなと学ぶ 小学校 算数6年、みんなと学ぶ 小学校 算数6年 中学校へのかけ橋
		取 扱 内 容	<p>○「数と計算」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・花の数を数えたり、車の台数を求めたりする活動、身の回りからかけ算の式で表せる場面を探したり、一円玉を積み重ねて九九の表を作ったりする活動、あめを同じ数ずつ分けたり、わり算の式になる問題を作ったりする活動を通して、整数の加減乗除の意味を理解し、計算の仕方を考察する力を育成する。(1～3年)</li> <li>・水の量の表し方やジュース1Lの代金の求め方、ペンキで塗る塀の面積を求める式、牛乳を飲む回数の求め方を考えたり、ジュースの量や鉄の棒の重さを求めたりする活動を通して、小数や分数の意味や小数・分数の乗法や除法の意味を理解し、計算の仕方を考察する力を育成する。(4～6年)</li> </ul> <p>○「図形」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな形の物をころがしたり、ロボットや車を作ったり、いろいろな長さのストローで三角形を作ったりする活動、動物を囲んだ形や三角形を仲間分けしたり、紙を折って辺の長さを比べたりする活動を通して、図形についての感覚を豊かにしたり、基本的な図形の概念を理解し、平面図形の特徴を捉え、考察する力を育成する。(1～3年)</li> <li>・地図記号から平行な直線を見付けたり、身の回りから台形や平行四辺形を探したり、合同な三角形を探したり、対応する辺や角を調べたり、拡大図や縮図をかいいたり、地図から実際の距離を考えたりする活動を通して、図形の意味や性質を理解し、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、考察する力を育成する。(4～6年)</li> </ul> <p>○「測定」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2本のひもの長さを比べたり、ハンカチの広さを比べたりする活動を通して、数量の関係についての理解の基礎となる経験を重ね、量の大きさの比べ方を考える力を育成する。(1年)</li> <li>・長さを測る道具を作ったり、消しゴムの長さを測ったり、文房具を重い順番に並べたり、かさが同じで素材のちがう物の重さを比べたりする活動を通して、量の概念を理解し、量の単位を用いて的確に表現する力を育成する。(2～3年)</li> </ul> <p>○「変化の関係」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・階段の段数と高さの関係を表に表したり、市と町の混み具合を比べたり、水の増え方や二酸化炭素の排出量をグラフに表したりする活動を通して、表やグラフに表す技能を身に付け、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力を育成する。(4～5年)</li> <li>・水の量と深さの関係を調べたり、2つの比例のグラフを比べたりする活動を通して、表やグラフに表す技能を身に付け、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力を育成する。(6年)</li> </ul> <p>○「データの活用」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・果物の数を調べたり、ペットボトルのふたの数を整理して数えたり、3月の天気や通った自動車の種類を表に表したり、抜けた乳菌の本数を表すグラフから分かることを考えたり、保健室に来た人数を表したグラフを読み取ったりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付ける、データの個数や特徴に着目して考察する力を育成する。(1～3年)</li> <li>・月別気温のグラフから情報を捉えたり、体温の変化のグラフの工夫を考えたり、交通事故の原因別人数をグラフに表したり、反復横跳びの結果のデータから代表値を求めたり、グラフや活動データから分かることを考えたりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴や傾向に着目して多面的捉え、批判的に考察する力を育成する。(4～6年)</li> </ul> <p>○「主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・加法、減法、乗法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせ、具体的な場面で探した数量による問題づくりや～誤答の間違え方、並んだおはじきの数の求め方について考え、作った問題、計算の留意点、考えの共通点などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動(1～3年)</li> <li>・折れ線グラフ、平面図形の面積、比の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせ、グラフから読み取れることや面積を求める公式の「<math>\div 2</math>」の表す意味、1000人分のカレーを作るときに材料の量などについて考え、読み取りが正しいかどうか、考えの相違点、解決方法などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動(4～6年)</li> </ul>	
学習指導要領の総則 及び各教科、各学年 の目標、内容等				

<p>構内 成 容 の 分 排 量 列 等</p>	<p>○内容の構成・排列 以下のように系統的・発展的に学習できる様に工夫がなされている。 1年～個数を比べる学習の後に、数の合成や分解の学習を取り扱う。 2年～まとめて数える学習の後に、十進位取り記数法の学習を取り扱う。 3年～加法や減法、乗法、除法の学習の後に、長さや重さの単位と測定の学習を取り扱う。 4年～除数が1位数の除法の学習の後に、除数が2位数の除法の学習を取り扱う。 5年～小数の乗法や除法の学習の後に、分数の加法や減法の学習を取り扱う。 6年～分数の乗法や除法の学習の後に、比の学習を取り扱う。</p> <p>○内容の分量（判型はA B判） 1年～数と計算 114 ページ、図形 13 ページ、測定 13 ページ、データの活用 4 ページ、総ページ 196 ページ、前回より約 29%増。 2年～数と計算 117 ページ、図形 18 ページ、測定 27 ページ、データの活用 7 ページ、総ページ 287 ページ、前回より約 21%増。 3年～数と計算 110 ページ、図形 14 ページ、測定 22 ページ、データの活用 7 ページ、総ページ 299 ページ、前回より約 12%増。 4年～数と計算 105 ページ、図形 62 ページ、変化と関係 16 ページ、データの活用 18 ページ、総ページ 323 ページ、前回より約 18%増。 5年～数と計算 71 ページ、図形 63 ページ、変化と関係 30 ページ、データの活用 18 ページ、総ページ 331 ページ、前回より約 14%増。 6年～数と計算 38 ページ、図形 39 ページ、変化と関係 25 ページ、データの活用 25 ページ、総ページ 293 ページ、前回より約 12%増。</p>
<p>使 用 上 の 配 慮 等</p>	<p>○日本の自然や伝統文化等を学習の素材として取り入れたり（全学年）、ページの左側に「～したいな」などの児童の視点に立った言葉で表したり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ページの右側に問題の解決に必要な数学的な見方・考え方を示したり（全学年）、学習のめあてが疑問や話し合いの中から出てくるように工夫したり（全学年）するなど、主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○各学年末の「今の自分を知ろう！」でパフォーマンス評価の考えを取り入れ、自己評価ができるようにしたり（全学年）、ユニバーサルデザイン教科書体を使用したり（全学年）するなど、使用上の便宜が図られている。</p> <p>○数学的な見方・考え方の獲得により汎用的な力を身に付けるために、重要だと考えられる9つの「見方・考え方」を9体のモンスターで表し、子どもが楽しみながら「見方・考え方」を身に付けられるようにしている。</p> <p>○問題解決にあたって子どもたちが図を活用できるように、1～6年までの発達段階を考慮し、系統的に学習できるようにしている。低学年はドット図や絵、テープ図、中学年はテープ図に数直線が加わり、4年生がさらに4マス関連表を取り入れ、高学年は2本の数直線と4マス関連表を使い考えていくようにしている。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 ※小学校用教科用図書（平成32年度使用 文部科学省）による</p> <p>○特設ページとして、全学年で発達段階に応じたプログラミング的思考を養う「プログラミングの○」を設け、QRコードでリンクされたページで、実際に体験することができる。</p>



# 教科用図書採択 参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	17・教出	第1学年・算数 第2学年・算数 第3学年・算数 第4学年・算数 第5学年・算数 第6学年・算数	算数106 算数206、算数207 算数306、算数307 算数406、算数407 算数506 算数606	しょうがくさんすう1 小学算数2上、小学算数2下 小学算数3上、小学算数3下 小学算数4上、小学算数4下 小学算数5 小学算数6
取 扱 内 容	<p>○「数と計算」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・葉の数を数えたり、残ったまつぶりの数を求めたり、乗り物に乗っている人の人数を求めたり、いちごを同じ数ずつ分けたりする活動をとおして、整数の加減乗除の意味を理解するとともに計算の仕方を考える力を育成する。(1～3年)</li> <li>・ペットボトルに入った水の量の表し方や紅茶と牛乳を合わせた量を求めたりする活動を通して、小数や分数の意味を理解するとともに、計算の仕方を考察する力を育成する。(4年)</li> <li>・リボンの代金を求める式や長さを比べたり棒1mの重さを求める式を考えたりする活動を通して、小数・分数の乗法や除法の計算の意味を理解し、計算の仕方を考察する力を育成する。(5～6年)</li> </ul> <p>○「図形」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな形の箱を組み合わせたたり、ストローで三角形を作ったりする活動を通して、図形についての感覚を豊かにし、形の特徴を捉え、形の構成を考える力を育成する。(1年)</li> <li>・動物を直線で囲んだり、紙を切ったり、ストローで作った三角形を分類したり、コンパスを使って三角形やひし形をかいたり平行四辺形のかき方を考えたりする活動を通して基本的な図形概念を理解するとともに、平面図形の特徴や図形を構成する要素や位置関係に着目して考察する力を育成する。(2～4年)</li> <li>・合同な四角形を探したり合同な三角形をかいたり、縮尺の違う写真を比べたり縮図から実際の長さを求めたりする活動を通して、図形の意味と性質を理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、考察する力を育成する。(5～6年)</li> </ul> <p>○「測定」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉛筆の長さを比べたり、布の広さを比べたりする活動を通して、数量関係についての基礎となる経験を重ね、量の大きさの比べ方を考える力を育成する。(1年)</li> <li>・しおりの長さを比べたりはがきの縦横の長さを測ったり、スポンジと電池の重さを比べたり筆箱の重さを測ったりする活動を通して、量の概念を理解し、量の単位を用いて的確に表現する力を育成する。(2～3年)</li> </ul> <p>○「変化の関係」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長方形の横と縦の長さの関係やプールの混み具合、人口密度を求めたり水を入れたときの時間と深さの関係をグラフや式に表したりする活動を通して、表やグラフに表す技能を身に付け、二つの数量関係を表や式、グラフで用いて考察する力を育成する。(4～6年)</li> </ul> <p>○「データの活用」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あさがおを色ごとに整理したりして量の大きさを簡単な絵や図などに表す技能を身に付けるとともにデータの個数に着目して捉える力を育成する。(1年)</li> <li>・育てたい野菜の種類を表に表したり、乗り物の種類をグラフに表したりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付け、データの特徴に着目して考察する力を育成する。(3～4年)</li> <li>・ももの収穫量を表に整理したり、割合を比べたり、読んだ本の冊数と人数の関係を調べたりグラフに表したり活動を通して、データの特徴や傾向に着目して多面的・批判的に考察する力を育成する。</li> </ul> <p>○「主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・加法の学習において、よりよい計算の仕方や既習の計算との違いについて、話し合い、考えを広げたり深めたりする活動(1～2年)</li> <li>・時刻と時間の学習や除法の学習、立体図形の体積の学習や比例の学習において、既習の問題との違いや計算の活用、面積や倍数の学習を基にした考え方などについて、話し合い考えを広げたり深めたりする活動(3～6年)</li> </ul>			
学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等				

<p>構内 成 容 の 分 排 量 列 等</p>	<p>○内容の構成・排列 以下のように系統的・発展的に学習できる様に工夫がなされている。 1年～数の合成や分解の学習の後に、2位数の表し方の学習を取り扱う。 2年～十を単位としてみられる数の加法や減法の学習の後に、2位数の加法や減法の学習を取り扱う。 3年～分数の加法や減法の学習の後に、小数の加法や減法の学習を取り扱う。 4年～四則計算の結果の見積りの学習の後に、小数の乗法や除法の学習を取り扱う。 5年～約数や倍数の学習の後に、分数の加法や減法の学習を取り扱う。 6年～文字を用いた式の学習の後に、比例の関係や反比例の学習を取り扱う。</p> <p>○内容の分量 1年～数と計算 117 ページ、図形 16 ページ、測定 16 ページ、データの活用 4 ページ、総ページ 180 ページ、前回より 7%増。 2年～数と計算 138 ページ、図形 22 ページ、測定 38 ページ、データの活用 5 ページ、総ページ 279 ページ、前回より 16%増。 3年～数と計算 139 ページ、図形 28 ページ、測定 34 ページ、データの活用 17 ページ、総ページ 298 ページ、前回より 16%増。 4年～数と計算 140 ページ、図形 74 ページ、変化と関係 16 ページ、データの活用 26 ページ、総ページ 346 ページ、前回より 21%増。 5年～数と計算 84 ページ、図形 88 ページ、変化と関係 46 ページ、データの活用 22 ページ、総ページ 308 ページ、前回より 12%増。 6年～数と計算 50 ページ、図形 54 ページ、変化と関係 34 ページ、データの活用 30 ページ、総ページ 274 ページ、前回より 15%増。</p>
<p>使 用 上 の 配 慮 等</p>	<p>○授業開きの特設教材で問題解決の楽しさを味わうことを促したり（2～6年）「広がる算数」で児童の興味・関心を高める探究的な教材を掲載したり（4～6年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○「主体的・対話的で深い学びのモデルページ」で学習の進め方を示したり（全学年）、「算数のミカタ」で数学的な見方を促したり（全学年）するなど、主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○典型的な誤答のみられる問題に「考えるヒント」を掲載し、解決の着眼点を与えたり（2～6年）、ユニバーサルデザイン教科書体を使用したり（全学年）するなど、使用上の便宜が図られている。</p> <p>○単元末「学んだことをつかおう」（全学年）や学年末「算数を使って考えよう」（全学年）で算数を使って日常の問題を解決したりする活動や学習したことを総合的に活用する問題を掲載し、読解力・表現力・問題解決能力の育成に配慮されている。</p> <p>○気づきや生活科の合科的活動を工夫した「スタートカリキュラム」（1年）や「開け！算数ワールド」で数学の内容に簡単に触れ、保幼小・小中学校間の円滑な接続への工夫がなされている。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 ※小学校用教科書目録（平成 32 年度使用 文部科学省）による</p> <p>○プログラミング教育に対応するために、「まなびリンク」マークで自社が提供する無料デジタル教材があることを示し（全学年）、独自開発のプログラミングツールを使って授業を展開できるように工夫されている。（5年）</p>

# 教科用図書採択 参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	61・啓林館	第1学年・算数	算数108	わくわく さんすう1
		第2学年・算数	算数208、算数209	わくわく 算数2上、わくわく 算数2下
		第3学年・算数	算数308、算数309	わくわく 算数3上、わくわく 算数3下
		第4学年・算数	算数408、算数409	わくわく 算数4上、わくわく 算数4下
		第5学年・算数	算数508	わくわく 算数5
		第6学年・算数	算数608	わくわく 算数6
取 扱 内 容	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;">                     学習指導要領の総則 及び各教科、各学年 の目標、内容等                 </div> <p>○「数と計算」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・かえるの数を数えたり、木に残った柿の数を求めたり、乗り物に乗っている人数を求めたり、いちごを等分する方法を考えたりする活動を通して、加減乗除の意味を理解し、計算の仕方を考える力を育成する。(1～3年)</li> <li>・サイクリングの道のりを求めたりテープの長さを求めたりする活動を通して、小数や分数の意味を理解するとともに計算の仕方を考察する力を育成する。(4年)</li> <li>・リボンの代金を求めたり、ひも1mの代金を求めたり、ペンキで塗る壁の面積やリボンの長さを求めたりする活動を通して、小数や分数の乗法や除法の計算の意味を理解し計算の仕方を考察する力を育成する。</li> </ul> <p>○「図形」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・形を写し取ったり色板でいろいろな形を作ったりする活動を通して、図形についての感覚を豊かにするとともに、形に特徴を捉え、形の構成を考える力を育成する。(1年)</li> <li>・紙を切って正方形を作ったり、三角形を仲間分けしたり点をつないで四角形を作ったり、コンパスを使って二等辺三角形や平行四辺形をかいたりする活動を通して、平面図形の特徴や基本的な図形概念、平面図形を理解したり、図形を構成する要素や位置関係に着目して考察する力を育成する。(2～4年)</li> <li>・合同な三角形をかいたり対称な図形や拡大図や縮図をかいたりする活動を通して、図形の意味や性質を理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係に着目し、考察する力を育成する。(5～6年)</li> </ul> <p>○「測定」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2本の鉛筆の長さを比べたり、場所取りゲームをしたりする活動を通して、数量関係について理解の基礎となる経験を重ねるとともに、量の大きさの比べ方を考える力を育成する。(1年)</li> <li>・こぶしを使ってものの長さを比べたり、はがきの横の長さを測ったり、三角定規と鉛筆の重さを比べたり測ったりする活動を通して量の概念を理解するとともに、量の単位を用いて的確に表現する力を育成する。(2～3年)</li> </ul> <p>○「変化の関係」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長方形の横と縦の長さの関係を表に表したり、水のかさと重さをグラフに表したり、都道府県の面積と人口や水の深さと時間の関係、針金の長さや重さの関係を考えたりする活動を通して、表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力を育成する。(4～6年)</li> </ul> <p>○「データの活用」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・果物を種類ごとに縦に並べたり、個数だけ色を塗ったりする活動を通して、量の大きさを簡単な絵や図などに表す技能を身に付け、データの個数に着目して捉える力を育成する。(1年)</li> <li>・好きな遊びを表やグラフに表したり、表やグラフから分かることや表し方を工夫したりする活動を通して数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴に着目して考察する力を育成する。(2～3年)</li> <li>・気温の変化や2つの都市の気温を表やグラフに表したり、作物別産出額やソフトボール投げの記録を比べたりグラフに表したりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身につけ、データの特徴や傾向に着目して多面的・批判的に考察する力を育成する。(4～6年)</li> </ul> <p>○「主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・数の比べ方や数え方を考える学習で、それぞれの考え方について話し合い、考えを広げたり深めたりする活動 (1年)</li> <li>・乗法の学習や数量関係を表す式、四則に関して成り立つ性質の学習において、図や式を用いた考え方などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動 (2～4年)</li> <li>・小数の乗法の学習やデータの考察の学習において、考えのよいところや共通点、資料の整理の仕方や比べ方などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動 (5～6年)</li> </ul>			

<p>構内</p> <p>成 容</p> <p>・ の</p> <p>分 排</p> <p>量 列</p> <p>等 ・</p>	<p>○内容の構成・排列</p> <p>以下のように系統的・発展的に学習できる様に工夫がなされている。</p> <p>1年～個数や順番を数える学習の後に、1位数の加法や減法の学習を取り扱う。</p> <p>2年～2位数の加法や減法の学習の後に、乗法が用いられる場合とその意味の学習を取り扱う。</p> <p>3年～除数が1位数の除法の学習の後に、余りを求める除法の学習を取り扱う。</p> <p>4年～2位数の除法の学習の後に、小数の乗法や除法の学習を取り扱う。</p> <p>5年～小数の乗法や除法の学習の後に、異分母の分数の加法や減法の学習を取り扱う。</p> <p>6年～分数の乗法の学習の後に、分数の除法の意味の学習を取り扱う。</p> <p>○内容の分量</p> <p>1年～数と計算 117 ページ、図形 12 ページ、測定 13 ページ、データの活用 2 ページ、総ページ 176 ページ、前回より 2%増。</p> <p>2年～数と計算 143 ページ、図形 24 ページ、測定 38 ページ、データの活用 6 ページ、総ページ 291 ページ、前回より 5%増。</p> <p>3年～数と計算 142 ページ、図形 24 ページ、測定 26 ページ、データの活用 16 ページ、総ページ 296 ページ、前回より 3%増。</p> <p>4年～数と計算 139 ページ、図形 66 ページ、変化と関係 26 ページ、データの活用 24 ページ、総ページ 313 ページ、前回より 9%増。</p> <p>5年～数と計算 84 ページ、図形 70 ページ、変化と関係 116 ページ、データの活用 18 ページ、総ページ 301 ページ、前回より 9%増。</p> <p>6年～数と計算 44 ページ、図形 54 ページ、変化と関係 42 ページ、データの活用 28 ページ、総ページ 297 ページ、前回より 3%増。</p>
<p>使 用 上 の 配 慮 等</p>	<p>○「わくわく算数ひろば」で主体的に探究活動に取り組めるよう配慮したり（3・5・6年）、「学びのサポート」で自主的に取り組むことのできる内容を取り上げたり（2～6年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○児童自らが課題意識や見通しをもって学習に取り組める場面を設定したり（2～6年）、各時間の学習に「めあて」や「まとめ」を設定したり（2～6年）するなど、主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○巻末に考えを伝えるときのわかりやすい説明の仕方が掲載されていたり（2～6年）、ユニバーサルデザイン教科書体を使用したり（全学年）するなど、使用上の便宜が図られている。</p> <p>○「スタートカリキュラム」（1年）で保幼小の接続や「ひろがる算数」（6年）でキャリア教育との関連がなされている。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>○学習者用のデジタル教科書の発行が予定されている。</p> <p>※小学校用教科書目録（平成 32 年度使用 文部科学省）による</p> <p>○QR コードを掲載し（全学年）学習の参考となるコンテンツが閲覧できるように工夫され、プログラミングは「算数ラボ」（5～6年）で各学校の ICT 状況に応じた選べるコンテンツ（①巻末付録②オリジナルのプログラムコンテンツ③Scratch）を用意している。</p>

# 教科用図書採択 参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	116・日文	第1学年・算数 第2学年・算数 第3学年・算数 第4学年・算数 第5学年・算数 第6学年・算数	算数110、算数111 算数210、算数211 算数310、算数311 算数410、算数411 算数510、算数511 算数610	しょうがくさんすう 1ねん上、しょうがくさんすう 1ねん下 小学算数 2年上、小学算数 2年下 小学算数 3年上、小学算数 3年下 小学算数 4年上、小学算数 4年下 小学算数 5年上、小学算数 5年下 小学算数 6年
取 扱 内 容	<p>○「数と計算」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・葉の枚数を数えたり、木に残った柿の数を求めたり、乗り物に乗っている人数を求めたり、お菓子を分けたりする活動を通して、整数の加減乗除の意味を理解し、計算の仕方を考える力を育成する。(1～3年)</li> <li>・ジュースのかさやリボンの長さを求めたりする活動を通して、小数や分数の意味を理解し、計算の仕方を考える力を育成する。(4年)</li> <li>・リボンの代金を求めたり、パイプ1mの重さやペンキで塗る屋根の面積を求めたりする式を考えたりする活動を通して、小数や分数の乗法や除法の計算の意味を理解し、計算の仕方を考える力を育成する。(5～6年)</li> </ul> <p>○「図形」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・色板や色の棒を使って形を作る活動を通して、図形についての感覚を豊かにし、形の特徴、形の構成を考える力を育成する。(1年)</li> <li>・紙を折ったり切ったり、ストローを使ったりする活動を通して、長方形や三角形、いろいろな四角形の基本的な図形の内容や図形を構成する要素やそれらの位置関係に着目し、考察する力を育成する。(2～4年)</li> <li>・合同な図形を探したり合同な三角形をかいたり、拡大図や縮図をかいたりする活動を通して、図形の意味と性質を理解し、図形を構成する要素や図形間の関係に着目し、考察する力を育成する。(5～6年)</li> </ul> <p>○「測定」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉛筆の長さやペットボトルの水の量を比べたりする活動を通して、数量関係の基礎となる経験を重ね、量の大きさの比べ方を考える力を育成する。(1年)</li> <li>・はがきの縦横の長さやものさしを使って直線を引いたり、消しゴムなどの重さを比べたり測ったりする活動を通して、量の概念を理解するとともに、量の単位を用いて的確に表現する力を育成する。(2～3年)</li> </ul> <p>○「変化の関係」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長方形や正方形の縦横の長さの関係を表にまとめたり、人口密度を求めたり、水を入れたときの時間と深さの関係を調べたりする活動を通して、表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、二つの数量関係を表や式、グラフを用いて考察する力を育成する。(4～6年)</li> </ul> <p>○「データの活用」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・動物の数を比べたり整理したりする活動を通して、量の大きさを絵や図に表し、データの個数に着目して捉える力を育成する。(1年)</li> <li>・メダルの数や好きなスポーツの種類をグラフや表に表したりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付け、データの特徴に着目して考察する力を育成する。(2～3年)</li> <li>・気温の変化や果物の生産量の割合、ソフトボール投げの記録を表やグラフに表す技能を身に付け、データの特徴や傾向に着目して多面的に捉えたり批判的に考察したりする力を育成する。(4～6年)</li> </ul> <p>○「主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・加法の学習において、式に表しやすい図や計算の順序などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動。(1～2年)</li> <li>・乗法や除法の学習、四角形の内角の和の求め方、分数の乗法除法の学習において、計算についての考え方や求め方の共通点や相違点などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動。(3～6年)</li> </ul>			
学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等				

<p>構内 成 容 の 分 排 量 列 等</p>	<p>○内容の構成・排列 以下のように系統的・発展的に学習できる様に工夫がなされている。 1年～数の合成や分解の学習の後に、1位数の加法や減法の学習を取り扱う。 2年～乗法九九の学習の後に、乗法に関して成り立つ性質の学習を取り扱う。 3年～2位数に1位数をかける乗法の学習の後に、2位数に2位数をかける乗法の学習を取り扱う。 4年～四則に関して成り立つ性質の学習の後に、小数の乗法や除法の学習を取り扱う。 5年～偶数や奇数の学習の後に、約数や倍数の学習を取り扱う。 6年～分数の学習の後に、分数の除法の学習を取り扱う。</p> <p>○内容の分量 1年～数と計算 137 ページ、図形 13 ページ、測定 17 ページ、データの活用 4 ページ、総ページ 190 ページ、前回より 15%増。 2年～数と計算 126 ページ、図形 20 ページ、測定 33 ページ、データの活用 3 ページ、総ページ 281 ページ、前回より 1%増。 3年～数と計算 130 ページ、図形 25 ページ、測定 26 ページ、データの活用 17 ページ、総ページ 294 ページ、前回より 3%減。 4年～数と計算 156 ページ、図形 66 ページ、変化と関係 49 ページ、データの活用 19 ページ、総ページ 323 ページ、前回より 4%増。 5年～数と計算 73 ページ、図形 52 ページ、変化と関係 36 ページ、データの活用 20 ページ、総ページ 314 ページ、前回より 3%増。 6年～数と計算 46 ページ、図形 52 ページ、変化と関係 34 ページ、データの活用 34 ページ、総ページ 281 ページ、前回より 6%増。</p>
<p>使 用 上 の 配 慮 等</p>	<p>○「単元アプローチ」で遊びの要素がある内容を掲載したり（全学年）、「算数アドベンチャー」で数学的な面白さを実感できる内容を掲載したり（2～6年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○「自分で みんなで」で学習の進め方の例示を掲載したり（全学年）、「さあ、算数の学習を始めよう！」で問題解決的な学習の展開例を掲載したり（2～6年）するなど、主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○「算数ノートをつくろう」で児童が考えた過程を適切に示したノートの見本を掲載したり（全学年）、ユニバーサルデザイン教科書体を使用したり（全学年）するなど、使用上の便宜が図られている。</p> <p>○「Hello! Math」（全学年）や「つなげる算数」（2～6年）で学習したことを生活の場面に活かし、算数の楽しさや意義を実感できるように、数学的活動の参考となる内容が掲載されている。</p> <p>○1年上の口絵写真に保育園や幼稚園での活動を掲載して保幼小連携への対応を工夫し、「もうすぐ中学生」で数学の内容に簡単に触れ、6年では小中学校間の円滑な接続への工夫がなされている。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。 ※小学校用教科書目録（平成 32 年度使用 文部科学省）による</p> <p>○プログラミング教育に対応するために、「WEB」マークで自社ホームページに無償デジタルコンテンツがあることを示し（全学年）、「Scratch」マークでスクラッチの使い方を解説している。（5～6年）</p>